

商業科教育法 I		担当教員：別 所 正 一	2 単位						
<b>設 題</b>									
○第1問 学習プリントの演習問題 I から、各問の解答を記入しなさい。									
(1) 演習問題 I-1 の「(2)第2節商業科改訂の趣旨及び要点」の「①商業科改訂の要点」の解説から、「目標の改善」に示されている四つの改善点について、要約した内容を書きなさい。(200字程度)									
(2) 演習問題 I-4 の『科目「ビジネス基礎」(1)第1章目標』から、「①科目の主眼とねらい」について、各項目の内容を簡潔にまとめてください。(200字程度)									
(3) 演習問題 I-6 の『(3)6-6-4「総合実践」の授業改善』から、「②評価の観点(三つの観点)」を参考にし、指導項目「(2)マネジメントに関する実践」に該当する評価規準の具体例を簡潔に書きなさい。(解答用紙に、次の表を自作し5行以内に記入をまとめること)									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>知識・技術</th> <th>思考・判断・表現</th> <th>主体的に学習に取り組む態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 50px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度							
(4) 演習問題 I-9 の科目「商品開発と流通」の「(1)第1目標」から、「①科目の視点やねらい」について、まとめた内容を簡潔に書きなさい。(200字程度)									
(5) 演習問題 I-13 の『(3)6-3-5「ビジネス法規」の授業改善』から、「①五つの指導項目の指導方法」の中から「(1)法の概要」と「(4)税と法規」について、指導方法を参考に自己の考えをまとめた内容を書きなさい。(各200字程度)									
○第2問 次の文を読んで、各設問の指示に従って解答を具体的にまとめなさい。									
<p>高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説商業(平成30年7月)の科目「ビジネス基礎」の、「2 内容 (2) ビジネスに対する心構え イ コミュニケーションの基礎」では、ビジネスを円滑に行う上でのコミュニケーションの意義及びビジネスの場面に応じた言葉遣い、話の聞き方、伝え方などに関する基礎的なコミュニケーションの方法について扱うこととされています。</p> <p>このことを踏まえて、あなたは本単元の指導に当たって、各設問の解答を具体的にまとめなさい。</p> <p>なお、本単元における配当授業時数は最大2時間(1単位時間は50分)とし、授業展開は1時限目とする。</p>									
(1) あなたは、指導項目「イ コミュニケーションの基礎」の指導に当たって、どのような事例を取り上げて学習に取り組ませるか、具体的な指導例をあげ内容を簡潔に書きなさい。(400字以内)									
(2) あなたは、指導項目「イ コミュニケーションの基礎」の指導に当たって、ねらいを踏まえた授業評価の観点について、具体的に書きなさい。(300字以内)									
<b>作成方法は、ワープロ「Word」で作成</b> (手書きまたは写真・PDFでの提出は認めない。)									
ワープロ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コピー用紙等(無地)</li> <li>・Wordによる解答用紙の書式設定【余白(上下左右20mm)、文字と行数(50文字・50行)、フォント設定(MS明朝・10ポイント)】</li> </ul>								
筆 記	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用 紙：本学通信教育部の標準フォーマット・コピー用紙等(無地)</li> </ul>								
文字数等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題ごとに指示する。(横書き)文末に【〇〇〇字】と解答字数を記入すること。</li> </ul>								
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各問題の指定字数にある「字程度」とは、指定字数以上から超えても50字以内にまとめること。</li> <li>・解答用紙では、第1問(1)と表記して解答を記入すること。末尾に解答字数を表記すること。例：(250字)</li> </ul>								